

MU2000WE用 予備バッテリー  
接続・充電・初期化の手順 説明書



LifePO4 80AH バッテリー

**TOZAI** 東西商事株式会社

〒106-0044

東京都港区東麻布1-26-8

TEL:03-3585-3353 FAX:03-3585-3379

# 予備バッテリー接続方法



②アンダーソンコネクタ



③付属アンダーソンコネクタプロテクター



①Aのカバーを取り外し、ケーブル付きアンダーソンコネクタを引き出します。

(注) 引き出しがうまくできない場合 B前面パネルを開けると容易に行うことができます

②予備バッテリーを本体の横に置き、①で引き出したケーブル付きアンダーソンコネクタを取り外します(青・赤マーク)。

(注) 取り外す際コネクタの片側を固定し、もう片側を少しずつ上下させながら外していくと比較的に外せます

③本体からの青マークコネクタと予備バッテリーからの赤マークコネクタを接続します。この際しっかりと接続してください。必ず付属のアンダーソンコネクタ用プロテクターを巻いてください。(ホコリ・チリ防止のため)

## <注意事項>

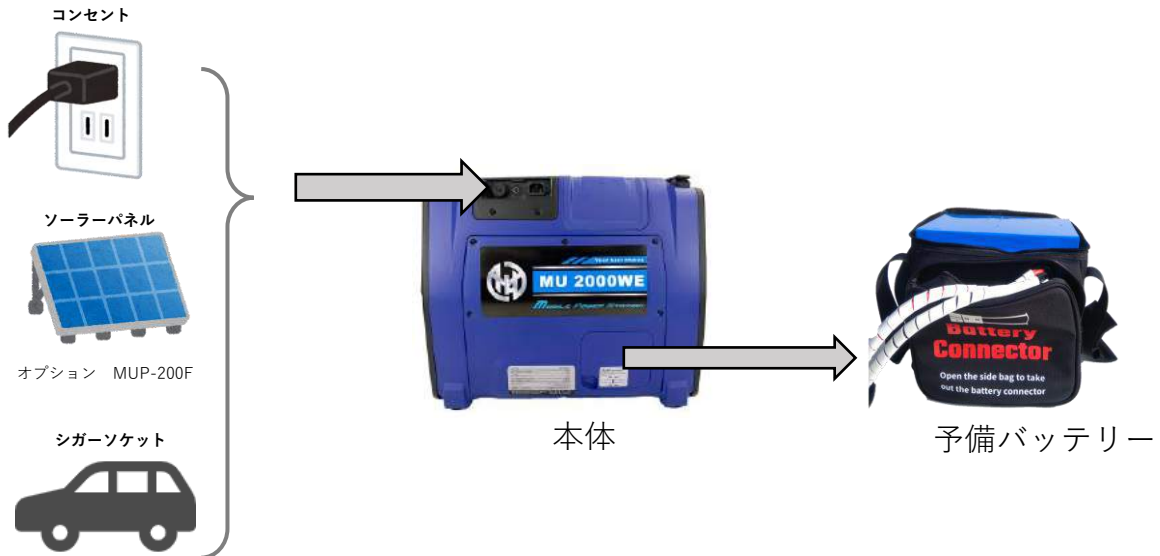
\* 予備バッテリーの重量は14kgありますので持ち運ぶ際は付属の専用バッグに入れてお持ちください

\* ケーブルコネクタ濡れた手での取り扱いは絶対に行わないようにしてください

# 予備バッテリー充電方法

## 1. MU 2000WE本体からの予備バッテリーの充電

本取扱説明書P1での予備バッテリー接続が完了後、下記いずれかの方法で入力電源の接続を行ってください。



## 2. 充電方法

- ① 通常の本体機器の充電方法と同じです
- ② AC100V, ソーラー充電、車両充電から行うことができます
- ③ メインスイッチ、ACスイッチはOFFの設定にしておいてください  
充電中での負荷接続は行わないようにしてください
- ④ 予備バッテリーは必ず満充電にしてください  
詳しくはMU 2000WE 取扱説明書P 11~12をご参照ください

## 3. 本体機器からの予備バッテリー取り外し

- ① 満充電された予備バッテリーを本体機器とのアンダーソンコネクタから取り外してください
- ② 本体機内のバッテリーケーブルに接続しなおしてください
- ③ ケーブルを前面の取り外しているAカバーの口に丸めながら戻してください  
Aのパネルを元に戻してください  
(注意事項) 濡れた手でのコネクター取り外しは絶対に行わないでください
- ④ ①~③の作業後満充電（初期化）作業を必ず行ってください  
詳しくはMU 2000WE取扱説明書P11~12をご参照ください

満充電された予備バッテリーは付属ケースのふたをしめ、周囲環境温度25度付近に収まる場所に安全に保管してください

# 予備バッテリー接続および初期化の方法

## 4. 本体MU 2000WEからの予備バッテリーの使用方法

本体取扱説明書のP1（予備バッテリー接続方法）をご参照ください  
予備バッテリーLifePO4は満充電後保管状況によりますが、数か月間で数%の減少で済みます

## 5. 満充電予備バッテリー取り付け後の 本体MU 2000WEの作業

MU 2000WEはマイクロプロセッサにより充放電・多重保護システムなどプログラム管理されています。すべての機能動作基準はLifePO4バッテリーの満充電の初期化から始まります。

MU 2000WE取扱説明書のP11(モバイルパワーの充電) をご参照いただきバッテリー満充電を行ってください。その後は通常通りのご使用が可能になります。初期化を行わないでご使用されますと電池残量表示が適正化されません。<本体機MU 2000WEを壊すことはありません>

## 6. 1～5の手順によりMU 2000WEの格納バッテリーと同様にご使用になれます

### 停電時または近くにAC100vが取れない場合などでの初期化の方法



#### <初期化に必要な時間>

充電済%	満充電に必要容量	満充電時間		
		AC100V/出力 商用電源AC100v, 500wクラス蓄電池 300w	ソーラーパネル 150w	シガーソケット 100w
99%	100w	0.35時間	0.7時間	1.05時間
95%	200w	0.7時間	1.4時間	2.1時間
90%	400w	1.4時間	2.8時間	4.2時間